

各都道府県支部と本部を結ぶ

令和3年5月21日

随時発行

全国小売酒販政治連盟

東京都目黒区中目黒2-1-27

Tel 03 (3714) 0172

※速報版のため事後修正の可能性有り

# 酒政連だより

## 「街の酒屋さんを守る国会議員の会」 プロジェクトチームキックオフ会・委嘱状交付式

昨年11月19日開催の「街の酒屋さんを守る国会議員の会」総会にて発足が発表された「①酒類の価格問題」、「②社会的要請」、「③酒販店の在り方と振興」を検討する3つのプロジェクトチーム（以下、「PT」）のキックオフ会・委嘱状交付式が、5月20日、衆議院第一議員会館にて行われました。



左から）橋慶一郎議連事務局長（衆・富山3区）、田中和徳議連会長、野田毅議連最高顧問

委嘱状交付に先立ち、議連幹部の先生方より以下のご挨拶がありました。

### 田中和徳会長（衆・神奈川10区）

飲食店の休業要請の影響をはじめ、皆さまの苦しい状況については、既に要望をいただいております。議連として関係省庁に対し強く要望を行ってきた。国会議員の先生方からも地元の組合員の皆さまからの要望を受け、どうすべきなのか、という相談をいただいております。今の状況を説明したところだ。飲食店などに対する支援と比べ、酒販店への支援が不十分であると感じている。今後、PTにおいて、業界の皆さまから重ねての要望をいただくことになっているが、今日の状況を深刻に受け止めるのみならず、議連としてもさらに努力を重ねてまいりたい。

### 野田毅最高顧問（衆・熊本2区）

酒類の過度な価格競争が未だに存在しているが、言うことを聞かなかった者が得をするような現実が見られる。平時からしっかりと運用されていくことが必要だ。今回PTの発足することとなったが、皆さまのご意見をしっかりと伺いながら、進めていきたい。

## 委嘱状交付式の様子

委嘱状交付式として、3PTの座長、事務局長に対し、田中和徳会長より委嘱状が交付され、それぞれの座長、事務局長よりご挨拶がありました。

※ 酒政連水口常勤理事（中央会事務局長）による各PTへの要望事項（概要）は枠内の通りです。

### ①酒類の価格問題検討PT



#### 座長 鈴木 馨祐先生（衆・神奈川7区）

価格問題のPT座長を務めさせていただくこととなった。酒販店の皆さまをしっかりと守っていく。同時に広くマーケットのある問題なので、基準等の運用や様々な問題点について検討を深めていく。頑張ってまいりたい。



#### 事務局長 加田 裕之先生（参・兵庫）

先日、兵庫県知事を訪問し、酒販店の皆さまはコロナ禍で非常に困っているということで、支援策を要望し、消費拡大に向けた方策を検討することを約束いただいた。価格問題はリベートなどの在り方の検討も含まれると思うが、座長の鈴木先生を補佐し頑張っていく。



#### **【酒類の価格問題に関する業界要望（概要）】**

- ・ 基準の指示、厳重指導の件数は、酒類市場約17万場からすると効果が限定的であり、過度な価格競争が一部では存在する。廉売の主な原因はリベート等と言われているが、我々から全容を解明することは難しいのが現状だ。価格問題検討PTでは、リベートの実情を明らかにし、その在り方についてご検討いただきたい。
- ・ 概ね5年毎とされる基準の見直しも控えているので、ご議論いただきたい。

## ②社会的要請検討PT



### 座長 原田 憲治先生（衆・大阪9区）

コロナ禍にあって、酒販店の皆さまのご苦勞は、地元大阪でもよく伺っている。議連として先日、梶山經濟産業大臣、西村經濟再生担当大臣へ要望をしたが、自民党大阪府連として、二階幹事長、下村政調会長にもお話をさせていただき、大阪府独自の支援が決定した。今後、PTでも皆さまのご要望をいただきながら、様々な問題を検討していきたい。



### 局長 小倉 將信先生（衆・東京23区）

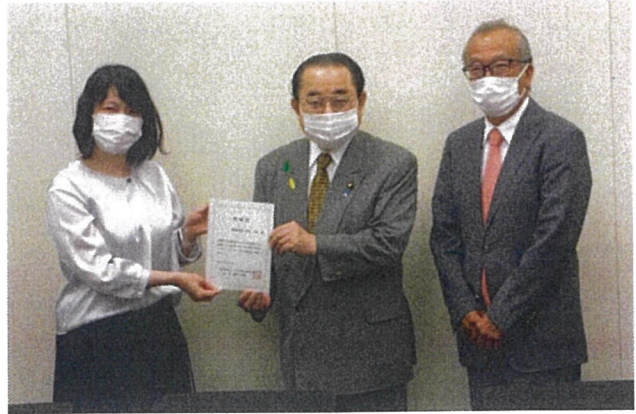
坂田会長、水口理事は私の地元でもあり、いつか御恩返しをしたい思っていたが、チャンスをいただくことができた。PTは複数の要望事項が係っているが、一つ一つ実りのある結論が出さるように取り組んでいく。



#### 【社会的要請検討PTに関する業界要望（概要）】

- ・平成26年に全会一致で国会請願「健全な飲酒環境の整備に関する請願」を採択いただいたが、約17万場の販売場に対し、現在の組合員数は約4万である。全酒類小売業者が社会的責務に対応し、また、地域社会の発展に資するため、小売酒販組合の組織率向上のための必要な整備を行うことをご検討いただきたい。

### ③地域の中の酒販店の在り方と振興を検討するPT



#### 座長 渡辺 猛之先生 (参・岐阜)

吉田会長の挨拶にもあったが、コロナ禍にあって、酒販店の皆様のご苦勞は非常に大きなものであることを認識している。デリバリーの増加や、今後、ドローン配達なども現実的なものになってくると思う。現場の皆さまのご意見をしっかり聞いてこういう風にやれば酒屋さんをやっていける！そんなマニュアルをつくる、そのような意気込みで業界の皆さまのお声を聞き、根本先生と協力しながら努めていく。



事務局長 根本 幸典先生 (衆・愛知15区) は、公務のため秘書の方に委嘱状交付式にご出席いただきました。

#### [地域の中の酒販店の在り方と振興を検討するPTに関する業界要望 (概要)]

- ・昨年度、国税庁主催で「街の酒屋さん魅力再発見キャンペーン」を開催いただき、コロナ禍にあっても地域の消費者にご好評いただいた。酒販店に足を運んだり、魅力を知っていただくきっかけとなる、このような施策の継続的な実施のため、引き続きお力添えをいただきたい。

## 都道府県独自の酒販店支援策の促進を要望

全国の酒類小売業者が経営に甚大なダメージを受けている現状を受け、先般、政府から都道府県へ要請された「地方創生臨時交付金を活用した都道府県による酒類販売業者等への支援策」が各地域において速やかに実施されるよう、議連として善処いただきたい旨の要望書を田中議連会長へ手交いたしました。

要望内容については、添付の「飲食店等に対する休業要請に伴い影響を受ける酒類小売業者への協力金等の支給を求める要望

